

拠出金名:北太平洋海洋科学機関拠出金

国際機関等名	北太平洋海洋科学機関 (英文名称・略称) North Pacific Marine Science Organaization (PICES)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	(その他)	
所管官庁担当局課名	農林水産省水産庁増殖推進部研究指導課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千加ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成22年度	15,938	188		1加ドル = 85円	100
平成21年度	17,438	188		1加ドル = 93円	100
平成20年度	19,053	161		1加ドル = 118円	100
当該拠出金の目的・用途等	能力開発のためのワークショップ開催、データベース構築、専門家派遣				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算)(加ドル)	
	国 名	金額 (千加ドル)	拠出率 (%)		
1位	日本	188	100.0	当該年度の収入 2,899,350	
2位				当該年度の支出 1,558,580	
3位				次年度への繰越 1,340,770	
4位				会計検査機関名	
5位				Flader Hale Hughesman	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
当該機関は北太平洋における生物資源、生態系、環境、気候等の情報収集と交換促進のための国際協力を主たる活動内容とし、1992年に設立された国際機関である。加盟は日、米、露、加、中、韓の6各国で、カナダに事務局を設置。運営は総務会、行財政委員会、科学評議会等26の委員会等で構成され、幅広い連携・協力を実施。各国とも水産関係研究機関、行政、大学が参加しており、近年の地球温暖化等の環境変動と海洋生態系や水産資源に及ぼす影響の解明に取り組んでおり、我が国としても評価している。また積極的な課題解決のため、総務会は各国代表2名で構成し、効率的な組織作りを目指しており、我が国としてもその取り組みを評価するところであり、今後も積極的に関与していく。					
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 0 人		当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	6 人 0 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
なし					